

ローカル5Gビジネスへの 取り組み状況

2022年12月19日

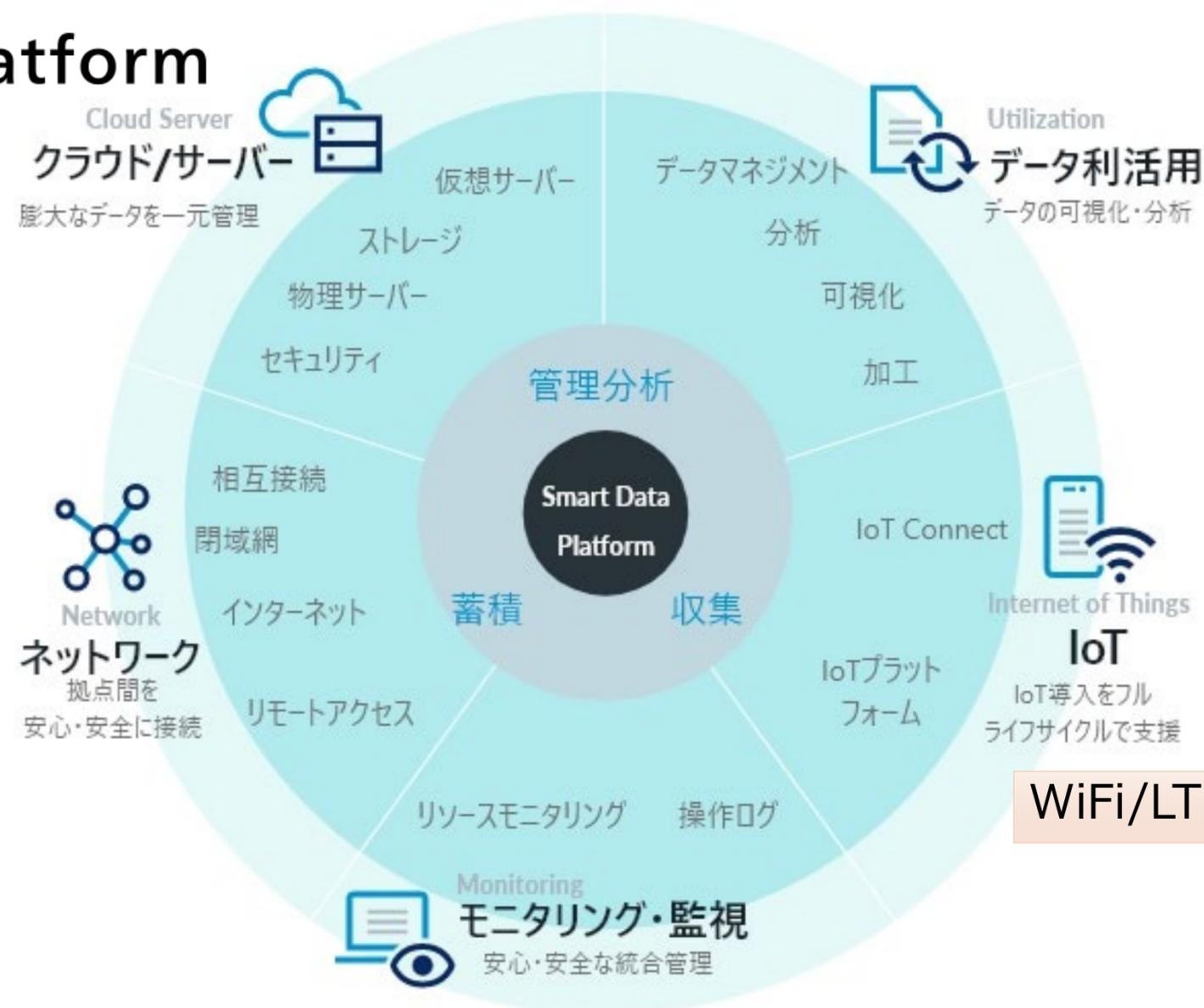
NTTコミュニケーションズ株式会社

1. お客様DXの実現・推進を加速する“Smart Data Platform(SDPF)”

- データの収集から蓄積、管理分析に至るまで、データ利活用に必要な機能/サービスをワンストップで提供するプラットフォーム（サービス群）
- データ利活用により新たなビジネス価値を創出し、お客様DXの推進に貢献



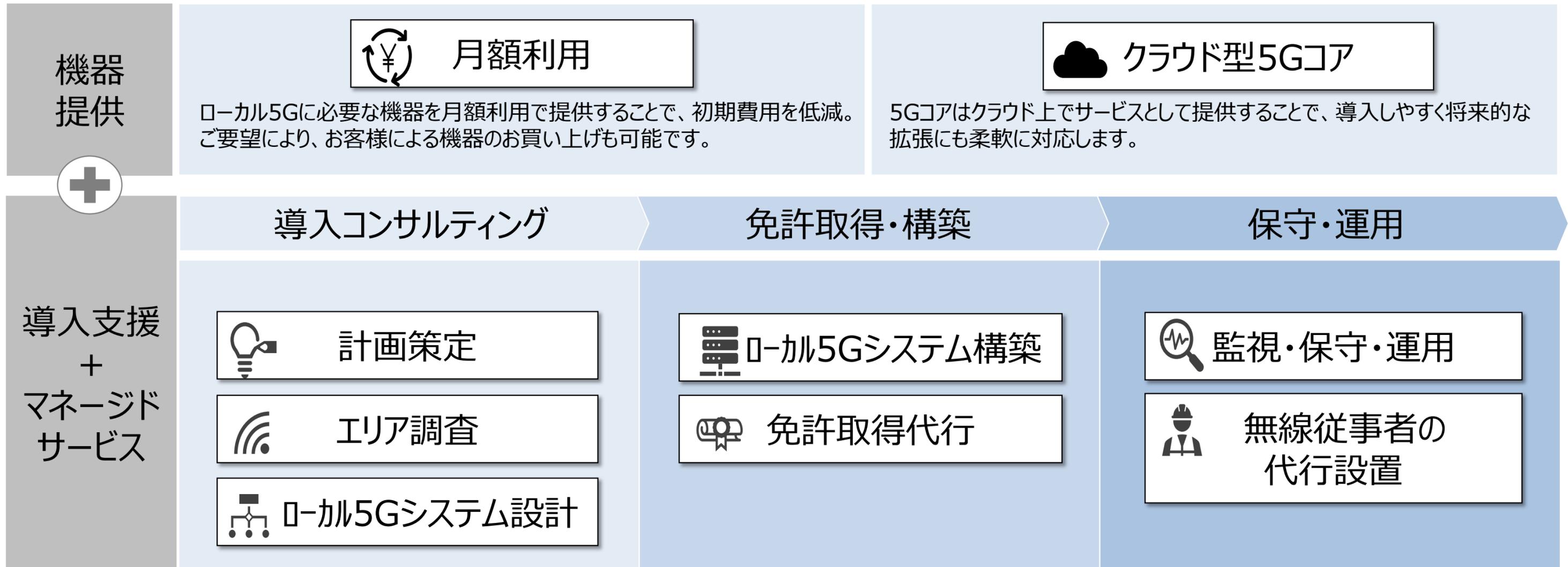
Smart Data Platform



- データ収集を行うNWサービスのラインナップの一つとして“ローカル5G”も提供

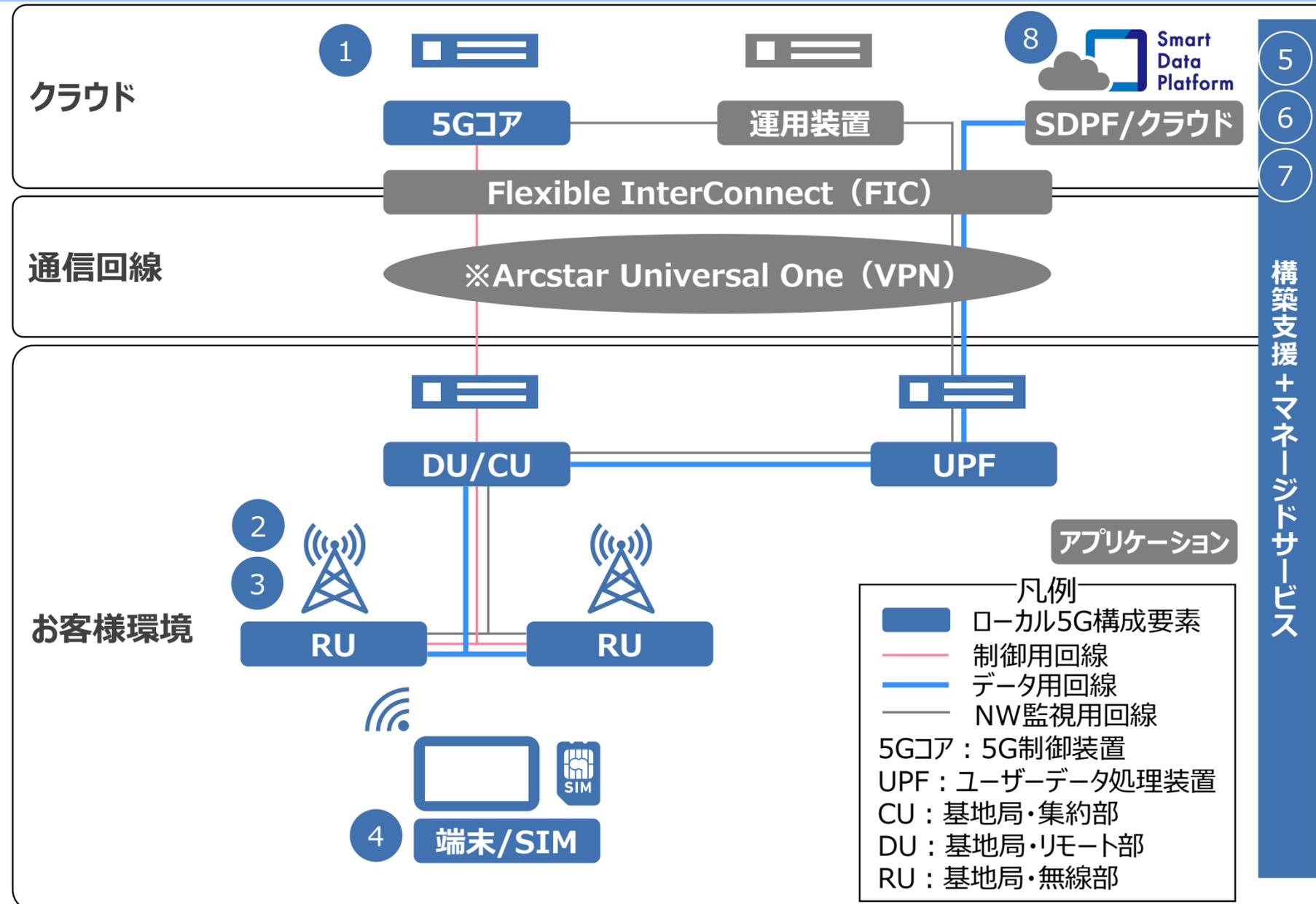
2. 当社ローカル5Gサービス概要

- お客様ご自身では導入や運用が難しいローカル5G機器類を月額利用で提供し、初期費用を抑えながら、導入検討から免許取得・構築・保守運用までをワンストップでご提供



3. 当社ローカル5Gサービス ご提供イメージ

- お客様のローカル5G環境構築・保守運用から収集したデータ利活用のためのクラウド接続までワンストップでご提供
- お客様要望によりカスタマイズ可能なコア専用タイプ、コストを抑えたコア共用タイプの2タイプをご用意



ローカル5Gネットワーク

構築支援 + マネージドサービス

Smart Data Platform

- クラウド型5Gコア
- Sub-6帯/SA方式対応
- 高品質なエリア構築
- 5G端末(SIM含む)の提供
- 導入コンサルティング
- 免許申請
- ネットワーク構築・保守
- Smart Data Platform

4. 取り組み事例①

- ローカル5Gを通じた警備ロボットによる施設内警備の実現【実証実験】※
(未登録者の検知・悲鳴等の異常音検知・火災/ガスの検知、初期消火の実施)
- ローカル5Gシステム構築（免許申請プロセス含む）を弊社が担当

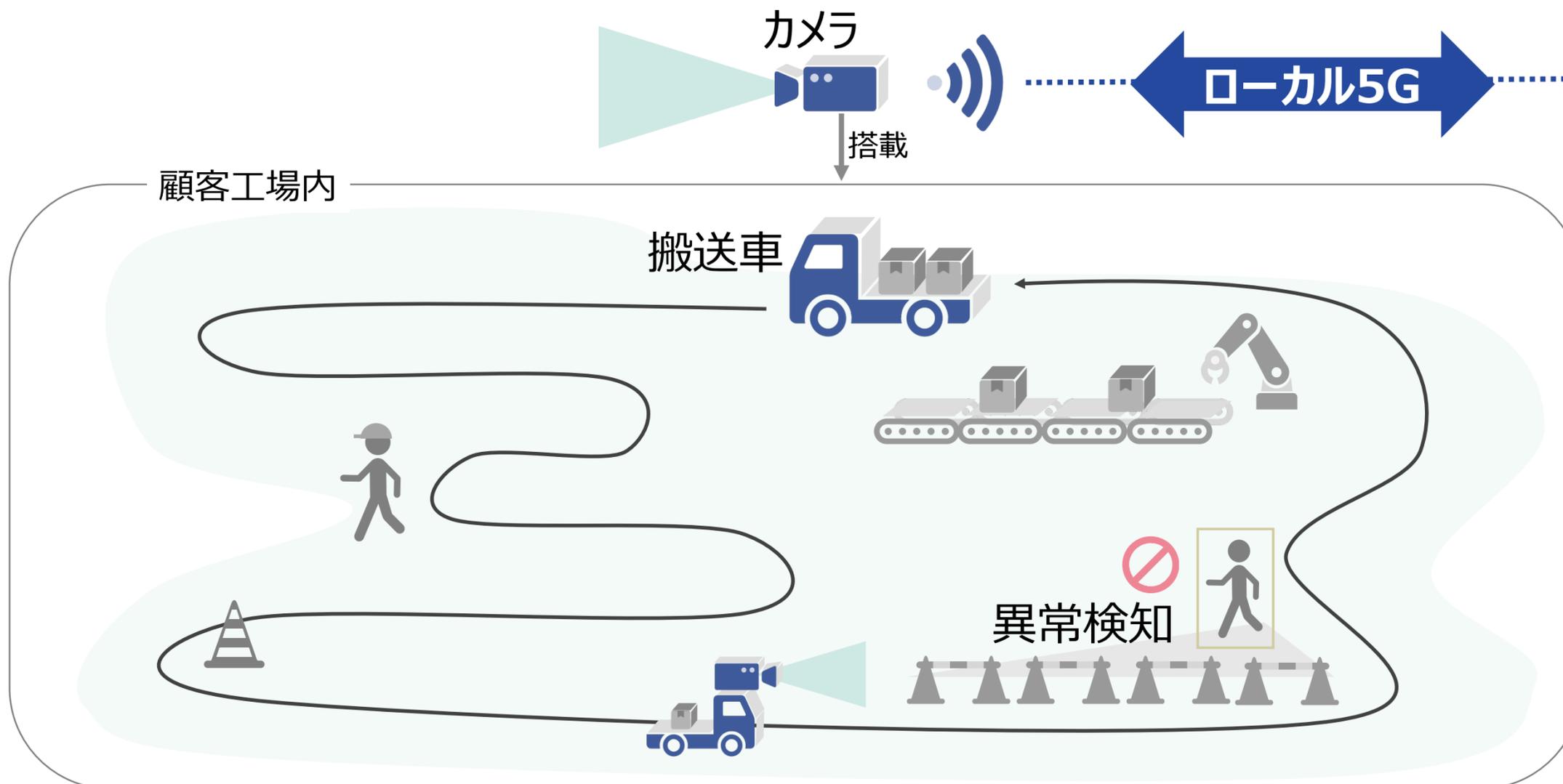


※総務省 令和2年度「地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」
15. 遠隔巡回・遠隔監視等による警備力向上に資する新たなモデルの構築

5. 取り組み事例②

商用提供

- 施設内を走行する車両等へカメラを取り付け、少数のカメラで広い敷地内を監視【お客様工場内へ設置】
- ローカル5Gにより途切れることなく安定した映像伝送が可能
(Wi-Fiの場合、複数のアンテナを行き来する際にハンドオーバーが発生し通信が途絶)
- ローカル5GシステムおよびAI映像解析システムインテグレーションを弊社が実施



出力結果例
(ヘルメット未着用者の検出)



6. 導入拡大に際しての課題および将来展望

■ 課題

- ローカル5G利用開始に際して、機器設置や電波法関連対応等、パブリック5G利用時には生じない対応が必要
- 事業者としては、ローカル5G含むソリューションを通じて、お客様へ上記対応コストを上回る価値の提供が必要

ローカル5G機器設置コスト
電波法対応コスト

<

顧客提供価値

■ 将来展望

- ローカル5Gではパブリック5GやWi-Fiと比較してユースケースに応じ以下の優位性がある認識
 - ①電波専有性 : 帯域確保を必須とする通信においてパブリック5G、Wi-Fiでは対応できないがローカル5Gでは対応可能
 - ②技術適用の柔軟性 : お客様案件に応じ、スライシング等5G技術の特性を柔軟に活用したユースケース創出・応用が可能
- 当社としては、今後も実証実験など取り組み事例からノウハウを蓄積し、ローカル5Gの持つ優位性を生かしたソリューションを提供することで、社会課題の解決やお客様DX推進に貢献したいと考えております